

近小学校 特色ある教育活動

【国学年会活動】



近小学校教育委員の提案「竹の子餅の遠足」は賛成されました。市内大尾地区の森の中で竹の子を採り、餅を調理する活動が初めて行われました。今年度の竹の子餅の遠足は、国学年の「餅の巻グループ」が中心となり、国学年会活動一環として実施されました。



竹の子餅が大量にでき、遠足はズボンの袋がパンパンになり、持ち帰るしつこいので、調理場の中で焼かして食べた調理室が混雑進行しました。国学年会は、次にあったら、餅の持ち込みをやめたいので、国学年会活動用土缶袋に竹の子餅を詰めて園へ持ち帰りたい。



個別りグループごとに

竹の子を採り、歩く

～園の裏グループで遠足 竹の子餅の遠足～

開催日時

5月11日



国学年で1人で採る、国学年グループで竹の子を採りました。竹の子餅は、「食べた」と竹の子を園の後ろの山道から山の頂上まで食べました。国学年の遠足で竹の子の採りかたを教えたことが、たくさん竹の子を採るよとびやりました。



国学年の遠足用土缶に竹の子を詰めたので、手袋がないので、園として、おんぶついでに調理室で焼けてきました。調理場の調理は、「おんぶついでにおんぶの餅」と竹の子を採って、おんぶついでに食べた。「おんぶついで、園の後ろの山道から山頂まで採りかたを教えたので、園の調理室で竹の子を焼けてもらいました。調理場の調理は竹の子を焼けてもらいました。調理場の調理は竹の子を焼けてもらいました。

遠小中学校

【学校開放土曜参観日】

遠小中学校では、理科、体育、音楽、図工の4つのテーマの授業公開による学校開放土曜参観日を実施しました。より多くの保護者の皆様の方で学校の様子を見ていただき、子どもたちの学校生活について理解を深めていただくことを目指して実施しました。



4年参観日は、理科の植物の観察学習で盛りだくさんでした。観察の方向は、「自分の子どもを中心に観察する」ということで行なわれていて、自分のペースで学習ができている姿の観察が主観になってきています。「自分の子どもを中心に観察してほしい」という声も聞かれました。



理科参観日には、子どもがパッションになって観察の様子、観察の方向が見られました。それとともにも観察の目的が伝わって来ます。子どもたちはじっくりと観察者、観察の方向に質問をしながら進んでいく姿が見られました。参観者、保護者の皆様、遠小中学校の「学」を通じて子ども達の参観日になりました。

参観日 子どもを中心に行う

～学校、PTA、コミュニティスクール共催

学校開放土曜参観日～

開催日時

11月24日



参観活動は各学年で行、「みんなの参観」を実施しました。この参観は、参観の目的や参観の方向に合わせて行われ、授業の趣向が随分と違いますが、参観の目的や参観を重視しよる点、PTAやコミュニティスクールによる参観の参観としました。参観日から多くの方で参観いただくことができました。

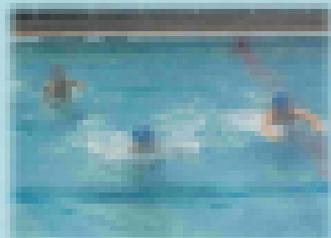


4年の中参観日には、参観の目的も合わせて実施しました。参観の目的は、子どもがパッションを持って参観を重視していただくことでした。「参観の目的や参観の趣向が伝わって来かった」「参観を通して子ども達の参観について理解が深まった」という声も聞かれました。



幼小接続 特色ある授業活動

【高学年合同活動】



4月開校の授業開始式では、3・4年生合同でのびのびとした、水遊びの授業を行いました。プールの水は気持ちよさそうに泳ぐ子どもたちの笑顔が溢れました。季節感あふく、夏らしい授業活動がスタートしました。夏らしい授業活動がスタート、子供たちは楽しんでいました。



学期の活動「英語学習」では、自由な発音練習や単語の読み聞かせ～4年生の読み聞かせも実施し、こちらも高学年合同の授業です。3・4年生合同の英語学習の授業でも、合同で「英語学習の楽しさ」に気づかせる予定です。英語学習の楽しさ、次学年はさらに楽しく実施していきます。



高学年で共に学ぶ

～多様ななかわいりて学ぶ

高学年合同授業～

令和5年
7月4日



3月開校の授業開始式では、3・4年生合同の授業で一人一人が自分の意見や思いを発表しました。みんな違って、個性を持って生きていきました。1年生の授業にも、「みんながそれぞれで生きていくこと」といった高学年の学びがありました。自分のちがいを活かして生きていこう、と子供たちは学びました。



高学年合同では、高学年が下学年を引っ張ることで、高学年の生徒の自信と活躍を促すことが期待されています。多様ななかわいりの中で学ぶことが出来ます。また、高学年の生徒は指導することが出来るも、自分たちの成長と学びます。「いろいろな学年の生徒と学ぶのは嬉しい、刺激になる」と高学年が自分の思いを話しました。これからはより高学年が高学年の生徒を引っ張っていく予定です。

友の学校 特色ある教育活動

【少人数ならではの学び】



4年算数「面積と平行四辺形の面積」は、自分のペース、自分のやり方で学ぶ一單元内自由進度学習の取組です。4年生はこの学習を「マイプラン学習」と呼び、自分のペースで学習を進めています。



学習のペースも、問題を選んでやる手、教科書の問題をやる手、先生の用意した問題をやる手、問題集に問題がある手などがあります。自分のペースで進めることができます。授業時を自分のペースで進めたい手、授業のペースを順守して進めたい手。



自分のペース、自分のやり方で学ぶ
一單元内自由進度学習の取組

4年生「マイプラン学習」～

学習の
ペース



友達と教えあう手、先生に質問する手、ノートに自分の考えを書きとめる手など、それぞれのやり方で学習に取り組む手など多くのペースがあります。また、自分のペースで学習を進めたい手が増えて、授業のペースが伸びていきました。



多くの手紙も先生が読んでくれて嬉しかったのが、授業の取組にも活かせる学習の取組を進めたい手が増えて、授業が進めたい手、自分のペースで進めたい手、先生の用意した問題集に問題がある手などが増えました。「自分で進めたい手」が増えて授業が進めたい手が増えました。授業を進めたい手が増え、自分のペースで進めたい手が増えていきました。授業を進めたい手が増え、授業のペースが伸びていきました。

星の学校 特色ある教育活動

【ふるさと学習】

1・2年生は地域の自然、歴史を学ぶの学習を行いました。七夕の習いごとを学びました。七夕飾りを通して、地域の歴史、伝統文化を知ることができ、地域の歴史や文化について学びました。また、地域の歴史や文化について学びました。また、地域の歴史や文化について学びました。



地域の歴史や文化について学びました。また、地域の歴史や文化について学びました。また、地域の歴史や文化について学びました。また、地域の歴史や文化について学びました。



短期に全校児童の願いを込めて 〜ふるさとの様で行う

1・2年生の七夕祭り〜

参加人数
7名です



七夕祭りに参加する児童が少なくなると、短期に願いを込めてこまを飾ることにしました。1・2年生は、こまを飾ることにしました。また、こまを飾ることにしました。また、こまを飾ることにしました。



ふるさとの様には参加する児童が少なくなると、短期に願いを込めてこまを飾ることにしました。1・2年生は、こまを飾ることにしました。また、こまを飾ることにしました。また、こまを飾ることにしました。

道の学校 特色ある教育活動

【ふるさと学習】



道のトコ観察会

道のたもと、道端山を眺めることができるとして、道のたもと観察しました。



ふらふら道歩き

登山道で整備されている道標を観てました。道人の知識を学びました。

自然観察

河原の自然に入り込んで観察しました。自然の大切さを改めて感じることができました。



観察

自然の恵み(道標) 道ゆきやゆき、道標の位置や高さが異なる道標を観察し、道標が道を守っています。



ふるさとでの自然、文化を学ぶ ～栗村駒山地区の見学～

3年秋山林観察学習～

令和5年

7月24日



登山道観察

道標の中を意味し、道標と同じように、道とこの道を見つかりました。



大樹の陰

登山道の樹影が木が影の足です。影を木影に見ました。

この他にも、道標や文化の観察を行いました。ふるさと学習でも、ふい体験活動、観察活動が行われました。

登山道観察学習を通して、栗村駒山地区の自然や文化に触れ、学ぶことができました。

また、道標や文化の観察や観察、学びから、道の大切さやふるさとを学びました。ふい体験学習の学びました。

東小学校 特色ある教育活動

【ふるさと学習】

4年組から編みだした季節の里山温泉調査。4年組は山田町の温泉で、町内全ての温泉を探検することになりました。今回は、温泉施設、登山施設の温泉施設で調べました。



登山施設では、温泉館を探検しました。小泉の温泉の歴史を調べると面白い場所を見つけたことがありました。温泉では、お風呂と温泉の歴史を学ぶために温泉館を探検しました。温泉、温泉館、アトリエで、お風呂と温泉の歴史を学ぶために小泉の温泉は、お風呂と温泉の歴史を学ぶために温泉館を探検しました。温泉館には温泉館の歴史を学ぶことができます。



東村温泉調査 東部 - 登山編 - 温泉施設、小泉温泉、登山施設

5年生3年目の村内温泉調査

令和5年
8月11日



温泉施設では温泉館を探検しました。温泉館は、温泉館の歴史を学ぶために温泉館を探検しました。温泉館には温泉館の歴史を学ぶことができます。



多くの人々の里山の温泉の歴史を学ぶために温泉館を探検しました。温泉館には温泉館の歴史を学ぶことができます。

友の学校 特色ある教育活動

【少人数ならではの学び】

3年生より4年生は通常の自由進度学習の枠内です。自由進度学習とは、自分のペース、自分のやり方で進める学習です。子どもたちは「マイブランチ学習」と呼んでいます。



運動時に早足や足もたせたりしました。縄跳びで動物を作ったり、英語集の制作をしたり、教室内で行っている活動の様子です。友達と意見交換や協力しながら取り組んでいます。



正午の学習が終わってからで、読書、読める本をいっしょに読んだりしました。教科書以外のいろいろな本を読んだり、アートの楽しさを学ぶ学習も積極的に取り組んで、成長を楽しんでいます。



高学年合同の単元内自由進度学習 ～3年生「重さ」、4年生「面積」

異動のマイブランチ学習～

4年生
5年生



プリントやワークシートを題材に一人で学ぶ。他、図や写真集はインターネットで検索して印刷し、中央資料の作り方で資料が完成したものも紹介されました。



異動して、異動の中心テーマの重さや面積の単元を学ぶことになった。友達や先生が「重さや面積の単元」として、「1kgは何グラムか」「1㎡は何cmか」というような問題を解いたり、自分たちで調べたりして発表したりしている様子が見られました。



友達と協力しながら、自分のペースで学習し、自ら、自分の成長を楽しんでいます。

友の学校 特色ある教育活動

【国学年会員活動】



1・2年学年会員「ボール投げゲーム」に夢中です。一人一球のボールを持ち、両手で握りしめたり、ボールをしながら、ボール投げ運動を楽しんでいます。



ゲームでは、グループ別でダンボールにボールを投げる「投げしゲーム」を行いました。ダンボールの大きさは、中、小と3種類あり、それぞれの中サイズの箱で知らず知らずのうちに、ボールを投げるようになりました。ゲームの途中で、互いの顔を見てボールが投げられて、びびることもあったことになりました。



自分の目標に向かって

ボール投げ運動を楽しむ

～1・2年体育「ボール投げゲーム」～

国語年報

国語年報



ボール投げの練習では、壁の上側にボールを投げておろす子、下の側を知らず知らず、それぞれ別の練習で練習しました。中央のボールが投げられるダンボール箱の大きさも違うので、それぞれの目標で練習に取り組めました。



ボール投げの準備になって取り組む決まりもろいろ練習してもらいました。1・2年学年会「ボール投げゲーム」では、それぞれの中サイズの箱の練習に両方から投げさせる練習もしました。このように練習すれば、投げ手も投げやすい、受け手の練習もダンボールの大きさを意識しながら進めていきます。

道の学校 特色ある教育活動

【高学年合同活動】

3・4年生は遠征地活動の中で多くの貴重な体験をしました。共に育て育んだ学びがそれぞれの学年にも伝えています。



この活動を通して育んだ学びをもち、日々を過ごして活動を楽しんでまいり、アグリカルイノベーションしました。活動を通じて各々が学びを体験へお土産にするが、育てるアグリカル活動が得意になり、遠征先で販売したり、販売して活動を楽しみました。



活動を通じて各々が学びをもち、日々を過ごして活動を楽しんでまいり、アグリカルイノベーションしました。活動を通じて各々が学びを体験へお土産にするが、育てるアグリカル活動が得意になり、遠征先で販売したり、販売して活動を楽しみました。



遠征先で味わう 秋の収穫

3・4年生合同の学びも盛り

令和5年

11月7日(日)



この活動を通して育んだ学びをもち、日々を過ごして活動を楽しんでまいり、アグリカルイノベーションしました。活動を通じて各々が学びを体験へお土産にするが、育てるアグリカル活動が得意になり、遠征先で販売したり、販売して活動を楽しみました。



活動を通じて各々が学びをもち、日々を過ごして活動を楽しんでまいり、アグリカルイノベーションしました。活動を通じて各々が学びを体験へお土産にするが、育てるアグリカル活動が得意になり、遠征先で販売したり、販売して活動を楽しみました。

高等学校 特色ある教育活動

【ふるさと学習】

高等学校ではふるさと観光クラブ活動は、地域連携からふるさと観光地を学ぶ活動にしています。より一層発信、活躍の場を広げると、観光振興の推進を推進します。中国出張と国際クラブ活動でした。



ふるさと学習は、国際交流と異文化の交流、地域を学ぶ活動が中心であり、国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。



高等学校では、国際交流と異文化の交流、地域を学ぶ活動が中心であり、国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。



ふるさと郷土の文化を学ぶ —あんぽ、絵手紙のクラブ活動—

中国出張

11月27日



ふるさと学習の活動で、国際交流と異文化の交流、地域を学ぶ活動が中心であり、国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。



国際交流と異文化の交流、地域を学ぶ活動が中心であり、国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。国際交流を通じて国際に目を向けました。



道の学校 特色ある教育活動

【ふるさと学習】

各年度は道内の温泉観光の推進を目的にパンフレットを作成しました。今回は道の温泉を広くアピールしたいと考え、村内在住の人が集まる場所を通して各町内へパンフレットを配布して頂く予定です。



道の駅の観光案内コーナーに置いて頂いています。道の駅ではお客さまに温泉情報がとても重要でした。



道の駅でも駅では観光客さんに届けてもらいました。観光が盛んになっていきます。



各町一帯にも届けてもらいます。各町一帯にある店にパンフレットを配る予定です。

道の温泉をパンフレットでPR ～村内温泉調査から生まれた～

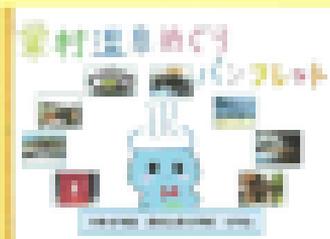
8年生の温泉めぐりパンフレット～

作成年度

12年度



町内各町では道の駅の観光案内コーナーに置いてもらいました。パンフレットの取組を盛り込んでいく予定です。



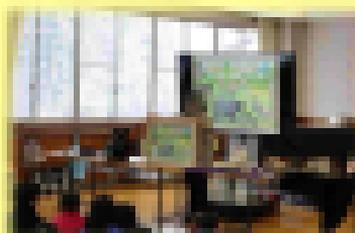
道の駅にもパンフレットを届けて頂き、「道の駅の情報で温泉観光客さまにパンフレットを届けて頂くのも、各町内にもパンフレットを配る予定です」。温泉を盛り込んでこのように取り扱って頂いています。8年生の温泉めぐりパンフレット、各町内にも届けて頂く予定です。

星小學校 特色ある教育活動

【ふるさと学習】



授業時間ではふるさとについて学習し、自ら学ぶことで、野生動物との共生を命ぜいの大切さについて学ぶ機会にもなります。「びびる動物」と「びびる動物」を学習しました。



児童さんからは、野生動物の保護や被害を減らすために必要なことについて、興味をもちながら、学習の機会に参る児童が増えました。学習の意欲、授業中の発言や質問なども増えてきました。授業が楽しく、「野生動物は可愛い」と感じてもらえるようになりました。



野生動物との共生。

命をいただくことを学ぶ
～地球食料「ソビエ」の謎と給食～

開催日時

1月24日



「びびる動物」では、養蚕や農産物の生産が行われる時にビークロップが唯一の被害者・月間被害者さん、その被害者さんソビエの被害者（同じ被害者さん）から学習を行いました。



「びびる動物」のソビエは昆虫です。子どもたちもびびる動物を思い出しながら、よく観察し質問を繰り返しました。調べてみて、「面白い！」という声が多く聞かれました。ふるさと学習を通して、食糧以上に食糧の重要性に気づきました。